

# 猫ちゃんの去勢手術の流れ

当院では、清潔で正確な手術を行っております。



でも、去勢手術って具体的にどうやるの？  
全身麻酔って聞くと、少し不安です・・・

## ★手術に備えて

麻酔の安全性を高めるため、手術は胃が空っぽの状態で行います。

ご飯は前日の17時くらいまでに食べ終わらせて下さい。水は夜まで飲んでも大丈夫ですが、真夜中から控えてください。手術当日は朝から絶食・絶水です。

麻酔中に吐いたら大変！お腹がすいても我慢、我慢！



## ★手術序盤の流れ

まずは注射で鎮静状態にします。そして気管にチューブを挿入し、ガス麻酔で維持します。猫ちゃんが覚醒するまで、心拍数、血圧、血中酸素濃度、呼吸などをモニターでチェックし、記録します。(右写真)



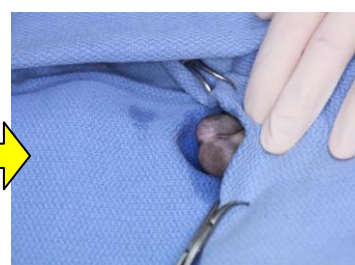
麻酔が安定したら、毛刈りをします。毛による汚染を防止するため、切皮箇所を中心に広めに刈ります。その後、入念に消毒し、術野以外の部分はドレープと呼ばれる布で覆ってしまいます。こうすることで毛が舞い上がったり、術者が消毒していない場所に触れて汚染されることを防ぎます。



切開部位(毛刈り済み)



消毒の様子

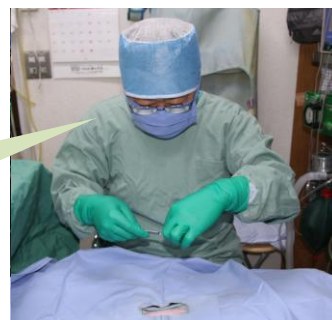


ドレープで覆い、準備完了

一方、術者は手や腕を洗ったあと、滅菌手袋をつけて手術を行います。

ここまで順調に作業を進めても15分ほど要します。

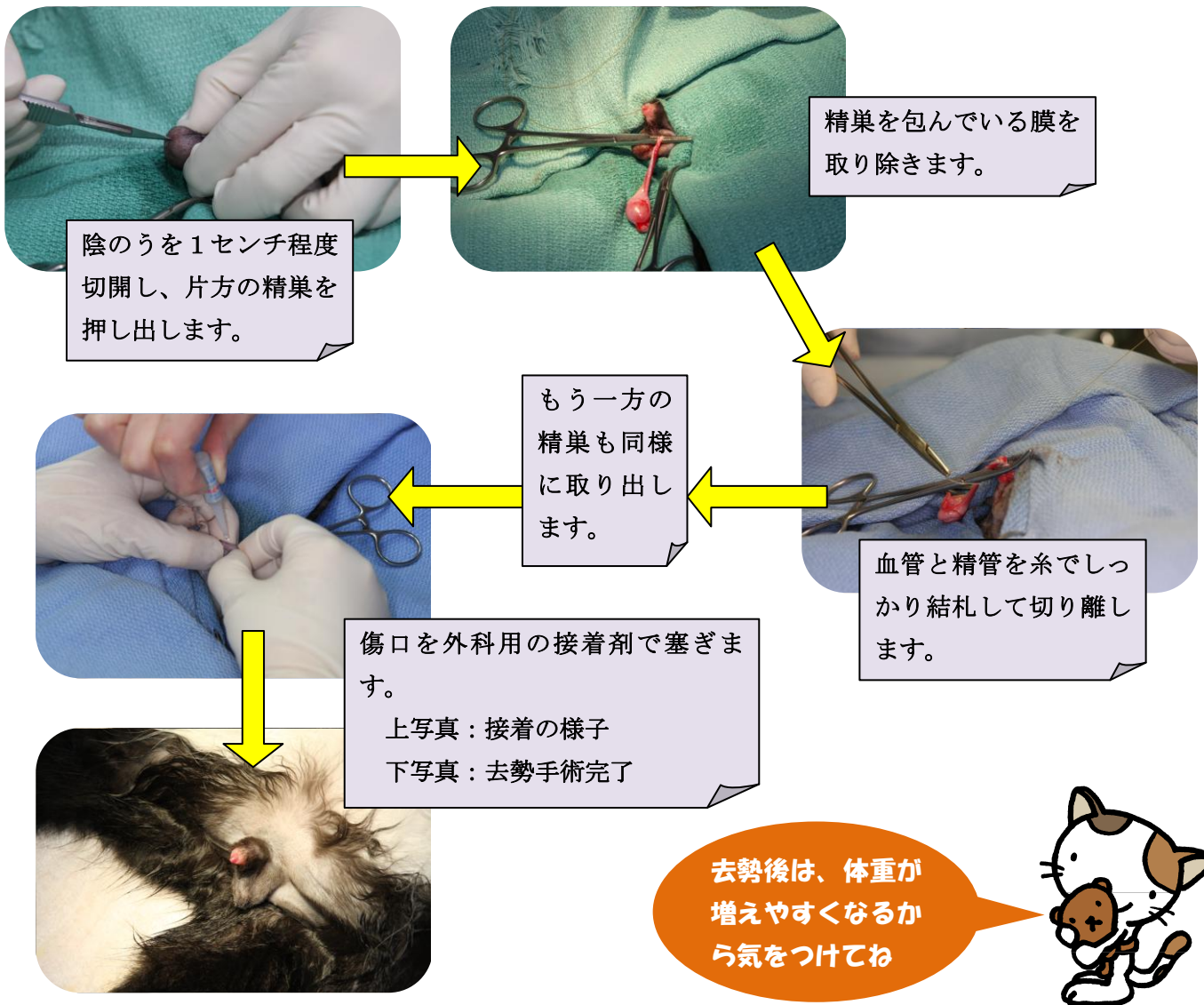
去勢手術の場合、麻酔時間のほとんどを準備のために費やします。



(院長コメント)

頻繁に行う手術ではありますが、安全かつ確実に  
行っています。

## ★去勢手術（手術時間は5分程度）



## ★術後管理

麻酔を止めるとすぐに目を覚めますが、意識が完全に戻るまでモニターと呼吸の管理を続けます。状態が落ち着いたら入院室に移し、退院するまで観察します。

退院当日は消化管がまだ半分眠っていますので、水のみ与えてください。翌日から、普段の半量の食事を食べさせてください。休んでいた胃に負担をかけないように、様子をみながら1日かけて普段の食事内容に慣らしていただきたいと思います。

また、抗生物質の投与も忘れずに行ってください。術中の感染はまずありませんが、猫ちゃんたちは「傷口を清潔にしよう！」とは考えてくれませんので、人間が術後感染を予防してあげなければなりません。なお、抜糸の必要はありません。